

参加無料

# 寄付から考えるわたしたちの 「自家発電するまち」💡

～2025年度 市民活動応援プロジェクト～

## 市民自治とまちの 希望づくり

寄付によって市民活動を支える認定NPO法人の実践から学び、哲学対話という手法を用いて「そもそも寄付とは?」「希望をつくるとはどういうことか?」を深掘りし、自分たちのまちを自分たちで支える市民活動をどのように継続していくのか考えるきっかけにしましょう!



■ 講演  
認定NPO法人D×P  
理事長  
今井 紀明さん



■ 哲学対話ファシリテーター  
てへぺろ社会科実験室  
沼波 洋子さん  
柴田 雅美さん

### ■こんなことを考えている皆さん、ご参加ください!

どうすれば、自分たちの活動を、自分たちで資金を集めながら継続していくことができるのかな?

どうすれば、市民活動団体の皆さんが活動を継続できるように資金面でサポートし続けることができるのかな?

### ■日 時

2026年2月4日(水) 13:20～17:00  
(13:00より受付)

### ■会 場

彦根市男女共同参画センター「ウィズ」/彦根市平田町670

主催: 淡海文化振興財団(淡海ネットワークセンター)

共催: 彦根市男女共同参画センター「ウィズ」・滋賀大学地域連携教育推進センター

# ゲストProfile



認定NPO法人D×P  
理事長 今井 紀明さん

1985 年札幌生まれ。高校時にNGO を設立しイラクで拘束を経験。バッシングを受けるも復帰し、2012年に認定NPO法人D×P を設立。孤立するユース世代へLINE 相談「ユキサキチャット」を展開し声を社会に届けている。また 寄付で「ひとりひとりの若者が自分の未来に希望を持てる社会」を実現する仲間づくりを目指している。

## てへべろ社会科実験室 沼波洋子さん・柴田雅美さん

彦根市を拠点に地域コミュニティ、企業、学校に出向き、哲学対話という手法を用いて「みんなで共に考える」場づくりのコーディネートをするほか、自ら多様な対話の場を開いている。

「異業種ダイアログ」、「共創的課題解決のための哲学対話」、「何気なく考える会」、「てつがくえほんづくりワークショップ」など。



「哲学対話」とは「みんなにとって答えが分からない、答えがひとつは限らない」そんな問いについて、10人程度がひとつの円に座り、さまざまに異なる意見を出し合い、問いかけ合いながら吟味する対話です。大切なのは自分がいつの間にか持っていた当たり前に気づき、より自由に考えられるようになることです。自分の考えが変わっていくことを楽しましよう。

## お申込みと会場マップ

お申込みは  
こちらから！



<https://forms.gle/bCNYDi6W9JesqNm58>

お問合せ

公益財団法人 淡海文化振興財団  
(淡海ネットワークセンター)  
大津市におの浜1-1-20 (ピアザ淡海)  
TEL : 077-524-8440  
mail : office@ohmi-net.com

会場はこちら！



JR彦根駅からはバス、または徒歩バス利用ください。  
バス→湖国バス「県立大学線（県立大学行き）」に乗車。  
福祉センターで下車。  
徒歩→JR彦根駅から徒歩で約20～25分。